

# Heb

## Chapter 2

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 Διὰ τοῦτο, δεῖ περισσοτέρως προσέχειν ἡμᾶς τοῖς  
それゆえに それゆえに 必要である いっそう 心を留めることが 私たちは その  
[G1223](#) [G3778](#) [G1163](#) [G4057](#) [G4337](#) [G1473](#) [G3588](#)
- ἀκουσθεῖσιν, μή ποτε παραρῶμεν.  
聞いた-ことに ~しない-ように 決して 流される-ことの-ないように  
[G0191](#) [G3361](#) [G4219](#) [G3901](#)

こういうわけだから、わたしたちは聞かされていることを、いっそう強く心に留めねばならない。そうでないと、おし流されてしまう。

- 2 εἰ γὰρ ὁ, δι' ἀγγέλων λαληθεὶς λόγος, ἐγένετο  
もし なぜなら その ~を-通して 御使いたちを-通して 語られた 言葉が なったなら  
[G1487](#) [G1063](#) [G3588](#) [G1223](#) [G0032](#) [G2980](#) [G3056](#) [G1096](#)
- βέβαιος, καὶ πᾶσα παράβασις καὶ παρακοὴ ἔλαβεν ἔνδικον  
確かな-ものと また すべての 違反と また 不従順が 受けたなら 正当な  
[G0949](#) [G2532](#) [G3956](#) [G3847](#) [G2532](#) [G3876](#) [G2983](#) [G1738](#)
- μισθαποδοσίαν,  
報いを  
[G3405](#)

というのは、御使たちをとおして語られた御言が効力を持ち、あらゆる罪過と不従順とに対して正当な報いが加えられたとすれば、

- 3 πῶς ἡμεῖς ἐκφευξόμεθα τηλικαύτης ἀμελήσαντες σωτηρίας? -- ἦτις  
どうして 私たちが 免れられようか これほどの おろそかに-したなら 救いを それは  
[G4459](#) [G1473](#) [G1628](#) [G5082](#) [G0272](#) [G4991](#) [G3748](#)
- ἀρχὴν λαβοῦσα, λαλεῖσθαι διὰ τοῦ Κυρίου, ὑπὸ τῶν  
初めに 受けて 語られた ~を-通して その 主を-通して ~によって その  
[G0746](#) [G2983](#) [G2980](#) [G1223](#) [G3588](#) [G2962](#) [G5259](#) [G3588](#)
- ἀκουσάντων, εἰς ἡμᾶς ἐβεβαιώθη;  
聞いた-者たちによって ~に 私たちに 確かめられた  
[G0191](#) [G1519](#) [G1473](#) [G0950](#)

わたしたちは、こんなに尊い救をなおざりにしては、どうして報いをのがれることができようか。この救は、初め主によって語られたものであって、聞いた人々からわたしたちにあかしされ、

- 4 συνεπιμαρτυροῦντος τοῦ Θεοῦ σημεῖοις τε καὶ τέρασιν, καὶ ποικίλαις  
共に-証してくださった その 神が しるしと また また 不思議と また さまざまな  
[G4901](#) [G3588](#) [G2316](#) [G4592](#) [G5037](#) [G2532](#) [G5059](#) [G2532](#) [G4164](#)
- δυνάμεσιν, καὶ Πνεύματος Ἁγίου μερισμοῖς, κατὰ τὴν αὐτοῦ  
力ある-わざと また 御霊の 聖なる 分け与えに-によって ~に-従い その方の その方の  
[G1411](#) [G2532](#) [G4151](#) [G0040](#) [G3311](#) [G2596](#) [G3588](#) [G0846](#)
- θέλησιν.  
御心に-従って  
[G2308](#)

さらに神も、しるしと不思議とさまざまな力あるわざにより、また、御旨に従い聖霊を各自に賜うことによって、あかしをされたのである。

5 Οὐ γὰρ ἀγγέλοις ὑπέταξεν τὴν οἰκουμένην τὴν μέλλουσαν,  
～ない なぜなら 御使いたちに 従わせたのでは～ない その 世界を その 来たるべき  
[G3756](#) [G1063](#) [G0032](#) [G5293](#) [G3588](#) [G3625](#) [G3588](#) [G3195](#)

περὶ ἧς λαλοῦμεν;  
～について それについて 語っている  
[G4012](#) [G3739](#) [G2980](#)

いったい、神は、わたしたちがここで語っているきたるべき世界を、御使たちに服従させることは、なさらなかった。

6 διεμαρτύρατο δὲ ποῦ τις, λέγων, τί ἐστὶν ἄνθρωπος, ὅτι  
証した しかし どこかで ある-者が 言って 何であるか であるか 人が それを  
[G1263](#) [G1161](#) [G4225](#) [G5100](#) [G3004](#) [G5101](#) [G1510](#) [G0444](#) [G3754](#)

μυνησκη αὐτοῦ, ἢ υἱὸς ἀνθρώπου, ὅτι ἐπισκέπτη αὐτόν?  
心に-留めるのか 彼を または 子が 人の それを 顧みるのか 彼を  
[G3403](#) [G0846](#) [G2228](#) [G5207](#) [G0444](#) [G3754](#) [G1980](#) [G0846](#)

聖書はある箇所、こうあかししている、「人間が何者だから、これを御心に留められるのだろうか。人の子が何者だから、これをかえりみられるのだろうか。

7 ἠλάττωσας αὐτόν, βραχύ τι παρ' ἀγγέλους; δόξῃ καὶ τιμῇ,  
低くした 彼を わずかに ～だけ ～よりも 御使いたちよりも 栄光と また 誉れを-もって  
[G1642](#) [G0846](#) [G1024](#) [G5100](#) [G3844](#) [G0032](#) [G1391](#) [G2532](#) [G5092](#)

ἐστεφάνωσας αὐτόν, (καὶ κατέστησας αὐτόν ἐπὶ τὰ ἔργα τῶν  
冠を-与えた 彼に そして 立てた 彼を ～の-上に その わざの-上に その  
[G4737](#) [G0846](#) [G2532](#) [G2525](#) [G0846](#) [G1909](#) [G3588](#) [G2041](#) [G3588](#)

χειρῶν σου);  
御手の あなたの  
[G5495](#) [G4771](#)

あなたは、しばらくの間、彼を御使たちよりも低い者となし、栄光とほまれとを冠として彼に与え、

8 πάντα ὑπέταξας ὑποκάτω τῶν ποδῶν αὐτοῦ. ἐν τῷ γὰρ  
すべてを 従わせた ～の-下に その 足の 彼の ～において その なぜなら  
[G3956](#) [G5293](#) [G5270](#) [G3588](#) [G4228](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3588](#) [G1063](#)

ὑποτάξαι αὐτῷ τὰ πάντα, οὐδὲν ἀφήκεν αὐτῷ ἀνυπότακτον. νῦν  
従わせた-ことにおいて 彼に その 万物を 何も 残さなかった 彼に 従わない-ものを 今  
[G5293](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3956](#) [G3762](#) [G0863](#) [G0846](#) [G0506](#) [G3568](#)

δὲ, οὐπω ὀρῶμεν αὐτῷ τὰ πάντα ὑποτεταγμένα.  
しかし まだ 見ていない 彼に その 万物が 従っている-のを  
[G1161](#) [G3768](#) [G3708](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3956](#) [G5293](#)

万物をその足の下に服従させて下さった。「万物を彼に服従させて下さった」という以上、服従しないものは、何ひとつ残されていないはずである。しかし、今もなお万物が彼に服従している事実を、わたしたちは見ていない。

9 τὸν δὲ βραχύ τι παρ' ἀγγέλους, ἡλαττωμένον, βλέπομεν,  
 その しかし わずかに ~だけ ~よりも 御使いたちよりも 低くされた 見ている  
[G3588](#) [G1161](#) [G1024](#) [G5100](#) [G3844](#) [G0032](#) [G1642](#) [G0991](#)

Ἰησοῦν, διὰ τὸ πάθημα τοῦ θανάτου, δόξῃ καὶ τιμῇ  
 イエスを ~によって その 苦しみに-によって その 死の 栄光と また 誉れを-もって  
[G2424](#) [G1223](#) [G3588](#) [G3804](#) [G3588](#) [G2288](#) [G1391](#) [G2532](#) [G5092](#)

ἐστεφανωμένον; ὅπως χάριτι Θεοῦ, ὑπὲρ παντὸς γεύσεται  
 冠を-与えられた ~するために 恵みに-によって 神の ~-のために すべての-者のために 味わう  
[G4737](#) [G3704](#) [G5485](#) [G2316](#) [G5228](#) [G3956](#) [G1089](#)

θανάτου.

死を  
[G2288](#)

ただ、「しばらくの間、御使たちよりも低い者とされた」イエスが、死の苦しみのゆえに、栄光とほまれとを冠として与えられたのを見る。それは、彼が神の恵みによって、すべての人のために死を味わわれるためであった。

10 Ἔπρεπεν γὰρ αὐτῷ, δι' ὃν τὰ πάντα, καὶ  
 ふさわしかった なぜなら その方に ~の-ために その方の-ために その 万物が-あり また  
[G4241](#) [G1063](#) [G0846](#) [G1223](#) [G3739](#) [G3588](#) [G3956](#) [G2532](#)

δι' οὗ τὰ πάντα, πολλοὺς υἱοὺς εἰς δόξαν ἀγαγόντα,  
 ~を-通して その方を-通して その 万物が-ある 多くの 子たちを ~へ 栄光へと 導いて  
[G1223](#) [G3739](#) [G3588](#) [G3956](#) [G4183](#) [G5207](#) [G1519](#) [G1391](#) [G0071](#)

τὸν ἀρχηγὸν τῆς σωτηρίας αὐτῶν, διὰ παθημάτων, τελειῶσαι.  
 その 先駆者を その 救いの 彼らの ~を-通して 苦しみを-通して 完全な-者とすることを  
[G3588](#) [G0747](#) [G3588](#) [G4991](#) [G0846](#) [G1223](#) [G3804](#) [G5048](#)

なぜなら、万物の帰すべきかた、万物を造られたかたが、多くの子らを栄光に導くのに、彼らの救の君を、苦難をとおして全うされたのは、彼にふさわしいことであったからである。

11 ὁ τε γὰρ ἀγιάζων, καὶ οἱ ἀγιαζόμενοι, ἐξ ἑνὸς  
 その また なぜなら 聖くする-方も また その 聖くされる-者たちも ~から 一つの-根源から  
[G3588](#) [G5037](#) [G1063](#) [G0037](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0037](#) [G1537](#) [G1520](#)

πάντες; δι' ἣν αἰτίαν, οὐκ ἐπαισχύνεται ἀδελφοὺς αὐτοὺς καλεῖν,  
 すべて それ-ゆえに その 理由で ~ない 恥じない 兄弟と 彼らを 呼ぶことを  
[G3956](#) [G1223](#) [G3739](#) [G0156](#) [G3756](#) [G1870](#) [G0080](#) [G0846](#) [G2564](#)

実に、きよめるかたも、きよめられる者たちも、皆ひとりのかたから出ている。それゆえに主は、彼らを兄弟と呼ぶことを恥とされない。

12 λέγων, Ἀπαγγεῶ τὸ ὄνομά σου τοῖς ἀδελφοῖς μου; ἐν μέσῳ  
 言って 告げ知らせる その 御名を あなたの その 兄弟たちに わたしの ~の-中で 中で  
[G3004](#) [G0518](#) [G3588](#) [G3686](#) [G4771](#) [G3588](#) [G0080](#) [G1473](#) [G1722](#) [G3319](#)

ἐκκλησίας ὑμνήσω σε.  
 会衆の 賛美する あなたを  
[G1577](#) [G5214](#) [G4771](#)

すなわち、「わたしは、御名をわたしの兄弟たちに告げ知らせ、教会の中で、あなたをほめ歌おう」と言い、

13 καὶ πάλιν, Ἐγὼ ἔσομαι πεποιθὼς ἐπ' αὐτῷ. καὶ πάλιν, Ἴδου, ἐγὼ,  
 また 再び わたしが ある 信賴する ~に その方に また 再び 見よ わたしと  
[G2532](#) [G3825](#) [G1473](#) [G1510](#) [G3982](#) [G1909](#) [G0846](#) [G2532](#) [G3825](#) [G3708](#) [G1473](#)

καὶ τὰ παιδιά ἃ μοι ἔδωκεν ὁ Θεός.  
 また その 子どもたちがいる それを わたしに 与えてくださった その 神が  
[G2532](#) [G3588](#) [G3813](#) [G3739](#) [G1473](#) [G1325](#) [G3588](#) [G2316](#)

また、「わたしは、彼により頼む」、また、「見よ、わたしと、神がわたしに賜った子らとは」と言われた。

- 14 ἐπεὶ οὖν τὰ παιδιά κεκοινωνήκεν αἵματος καὶ σαρκός καὶ,  
それゆえに それゆえに その 子どもたちが 共に-あずかった 血と また 肉に また  
[G1893](#) [G3767](#) [G3588](#) [G3813](#) [G2841](#) [G0129](#) [G2532](#) [G4561](#) [G2532](#)
- αὐτὸς παραπλησιῶς μετέσχεν τῶν αὐτῶν, ἵνα διὰ τοῦ  
その方も 同様に 共に-あずかった その 同じ-ものに ~するために ~を-通して その  
[G0846](#) [G3898](#) [G3348](#) [G3588](#) [G0846](#) [G2443](#) [G1223](#) [G3588](#)
- θανάτου, καταργήσῃ τὸν τὸ κράτος ἔχοντα τοῦ θανάτου, τοῦτ' ἔστιν,  
死を-通して 滅ぼす その その 力を 持つ-者を その 死の すなわち すなわち  
[G2288](#) [G2673](#) [G3588](#) [G3588](#) [G2904](#) [G2192](#) [G3588](#) [G2288](#) [G3778](#) [G1510](#)
- τὸν διάβολον;  
その 悪魔を  
[G3588](#) [G1228](#)

このように、子たちは血と肉とに共にあずかっているの、イエスもまた同様に、それらをそなえておられる。それは、死の力を持つ者、すなわち悪魔を、ご自分の死によって滅ぼし、

- 15 καὶ ἀπαλλάξῃ, τούτους ὅσοι φόβῳ θανάτου, διὰ  
また 解放する これらの-者たちを その-すべての-者を 恐れに-よって 死の ~を-通して  
[G2532](#) [G0525](#) [G3778](#) [G3745](#) [G5401](#) [G2288](#) [G1223](#)
- παντὸς τοῦ ζῆν, ἔνοχοι ἦσαν δουλείας.  
生涯の その 生きる-ことの 束縛に いた 奴隷の  
[G3956](#) [G3588](#) [G2198](#) [G1777](#) [G1510](#) [G1397](#)

死の恐怖のために一生涯、奴隷となっていた者たちを、解き放つためである。

- 16 οὐ γὰρ δὴ που ἀγγέλων ἐπιλαμβάνεται, ἀλλὰ σπέρματος  
~ない なぜなら 実に 実に 御使いたちを 助けるのでは-なく むしろ 子孫を  
[G3756](#) [G1063](#) [G1211](#) [G4226](#) [G0032](#) [G1949](#) [G0235](#) [G4690](#)
- Ἄβρααμ ἐπιλαμβάνεται.  
アブラハムの 助ける  
[G0011](#) [G1949](#)

確かに、彼は天使たちを助けることはしないで、アブラハムの子孫を助けられた。

- 17 ὁθεν ὧφειλεν, κατὰ πάντα τοῖς ἀδελφοῖς  
それゆえに しなければ-ならなかった ~において すべてにおいて その 兄弟たちに  
[G3606](#) [G3784](#) [G2596](#) [G3956](#) [G3588](#) [G0080](#)
- ὁμοιωθῆναι, ἵνα ἐλεήμων γένηται, καὶ πιστὸς, ἀρχιερεὺς τὰ  
似た-者となることか ~するために あわれみ深い なる また 忠実な 大祭司となる その  
[G3666](#) [G2443](#) [G1655](#) [G1096](#) [G2532](#) [G4103](#) [G0749](#) [G3588](#)
- πρὸς τὸν Θεόν, εἰς τὸ ἰλάσκεσθαι τὰς ἀμαρτίας τοῦ λαοῦ;  
~に-対して その 神に-対して ~のために その 贖うために その 罪を その 民の  
[G4314](#) [G3588](#) [G2316](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2433](#) [G3588](#) [G0266](#) [G3588](#) [G2992](#)

そこで、イエスは、神のみまえにあわれみ深い忠実な大祭司となって、民の罪をあがなうために、あらゆる点において兄弟たちと同じようにならねばならなかった。

18 ἐν ᾧ γὰρ πέπονθεν αὐτὸς, πειρασθεῖς, δύναται  
 ~において その-ことにおいて なぜなら 苦しんだ その方御自身が 試みられて できる  
[G1722](#) [G3739](#) [G1063](#) [G3958](#) [G0846](#) [G3985](#) [G1410](#)

τοῖς πειραζομένοις βοηθῆσαι.  
 その 試みられている-者たちを 助けることが  
[G3588](#) [G3985](#) [G0997](#)

主ご自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、試練の中にある者たちを助けることができるのである。